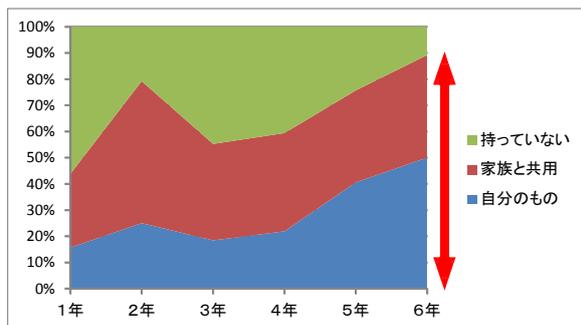


我が家は大丈夫と思っていないませんか!?

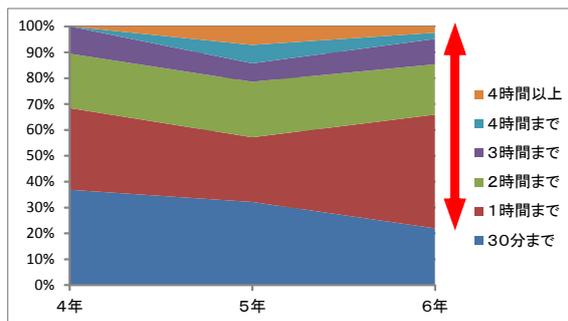
大人の方が「車」を持っているのと同じように、今、子供たちは「スマホ・ケイタイ・タブレット」を自由に持てる時代になりつつあります。時代は驚くくらい変化しています。「自動車運転免許証」は、実技と試験に合格した証です。持っている人だけが公道で車を運転することができます。しかし、安全運転が義務づけられていますから、違反や失敗は許されません。

では、世界のどこでも簡単にアクセスできるインターネットでは、いかがでしょうか？一度クリックすると、世界の公道を走ることになります。今までに経験したことがない便利な世界があります。しかし、一生証拠が残る世界です。そのため責任は一生続きます。その責任を誰が負うのでしょうか。時代はよりよい社会を創るためにSNSの有効な活用を願っています。「自動車運転免許証」と同じように、子供たちが安心して生活できるようにするためには、どのような「インターネット免許証？」を用意すればよいのでしょうか。もう時代は待たなし！です。

☆本校児童のスマホ等所持について



☆本校児童のスマホ等利用時間について



(平成30年6月調査)

ところで、「メール」という用語は、大人世代では当たり前のように通じますが、都会の若者世代では、もうすでに死語になっているということだそうです。

- キャリアメール・フリーメール・チャット・フルフル・QRコード
- スカイプ ミクシー ライン ユーチューブ ニコニコ動画 アメーバ
- フェイスブック ツイッター インスタグラム
- ?

さて、上記の商標や通信方法を見て、いくつお分かりでしょうか。

「写メ」などは懐かしい思い出になってしまいました。(笑)

※商標等引用

全保護者対象の「スマホ・ケイタイ安全教室」

- 1 期日 平成30年11月16日(金) 10:20~11:20
- 2 会場 横田小学校 4階会議室
- 3 講師 スマホ・ケイタイ安全教室認定講師
KDDI 広田氏